

各自で修得した科目にチェックを入れ、建築士プログラムの単位修得状況の把握に役立ててください。建築士プログラム修了に必要な単位は本人の責任において慎重に確認してください。

【二級・木造】(2017年度以降入学生用)

指定科目の分類	科目名・単位数	履修基準年度	事前申込必要科目 ^{*1}	2コマ連続履修	先修条件の有無 ^{*2}	修得方法	
①建築設計製図	□設計製図演習 1	1年	○			3科目計5単位必修 選択	
	□建築設計演習Ⅰ 2	2年	○	○	○		
	□建築設計演習Ⅱ 2	2年	○	○	○		
	□建築設計演習Ⅲ 2	3年	○	○	○		
	□建築設計演習Ⅳ 2	3年	○	○	○		
②建築計画	□建築計画A 2	2年				2科目計4単位必修 選択	
	□西洋建築史 2	2年					
	□建築計画B 2	2年					
	□建築計画C 2	3年					
	□現代建築デザイン論 2	1年					
	□空間デザイン論 2	2年					
	□日本建築史 2	2年					
③建築環境工学	□建築環境工学 2	3年	○			1科目2単位必修 選択	
	□建築環境工学実験 1	3年	○				
④建築設備	□建築設備 2	3年	○			1科目2単位必修	
⑤構造力学	□建築構造力学Ⅰ 2	2年	○			1科目2単位必修 選択	
	□建築構造力学Ⅱ 2	2年	○		○		
⑥建築一般構造	□建築一般構造Ⅰ 2	2年	○			1科目2単位必修 選択	
	□建築一般構造Ⅱ 2	2年	○		○		
⑦建築材料	□建築材料学 2	2年	○			2科目計3単位必修 ^{*3}	
	□建築材料学実験 1	2年	○				
⑧建築生産	□建築施工 2	3年	○			1科目2単位必修	
⑨建築法規	□建築法規 2	3年				1科目2単位必修	
⑩その他	□都市・農村計画 2	2年				3科目計5単位必修 ^{*3} 選択	
	□CAD／CG演習 1	2年	○				
	□建築CAD演習 2	3年	○	○	○		
	□比較都市論 2	2年					
	□居住政策論 2	2年					
	□福祉住環境計画 2	3年					
	□都市デザイン論 2	3年					
	□ランドスケープ・デザイン 2	3年					
	□市民参加・NPO／NGO論 2	3年					
	□都市再生論 2	3年					
修得すべき単位数合計 (必要な実務経験年数 0年)		40単位(必修29単位、選択11単位)					
修得すべき単位数合計 (必要な実務経験年数 1年)		30単位(必修29単位、選択1単位)					
修得すべき単位数合計 (必要な実務経験年数 2年)		23単位(必修23単位 ^{*3} 、選択0単位)					

*1 事前申込必要科目とは、各自で所定の期間内に教学Webサービス、またはI号館事務室にて事前申込が必要な科目です。

*2 各科目的先修条件となる科目はP. 27を参照すること。

*3 必要な実務経験が2年の場合に限り、必修科目のうち、『建築材料学実験』、『都市・農村計画』、『CAD／CG演習』、『建築CAD演習』の単位は修得していないなくてもプログラム修了が可能です。